

---

## SCSKのERPパッケージ「ProActive E<sup>2</sup>」マイナンバー制度へ対応

～セルフエントリーでの番号収集から廃棄まで個人番号管理を実現する対応機能を提供～

---

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:大澤 善雄、以下SCSK)は、自社開発のERPパッケージ「ProActive E<sup>2</sup>」の社会保障・税に関わる番号制度(以下、マイナンバー制度)対応機能を、2015年9月から順次提供を開始します。2015年10月の個人番号通知、2016年1月の制度開始に合わせて、必要となる機能をタイムリーに提供します。

### 1. 背景

2016年1月のマイナンバー制度施行に向けて、企業では、従業員や家族のマイナンバー取得とその管理、そして適切な利用を実現するための、業務プロセス変更と業務システムの制度対応が求められます。

SCSKは、本人確認が必要となる「個人番号の管理」、マイナンバー制度で定められた利用範囲以外での利用が禁止となる「個人番号の目的外利用の禁止」、適切な情報管理が必要となる「安全管理措置」の三点を重要な実務ポイントとして捉え、マイナンバー制度に対応する機能を提供します。

### 2. マイナンバー制度対応機能

マイナンバー制度に対応する「ProActive E<sup>2</sup>」個人番号管理システムの主な機能は、以下の通りです。

#### (1) 番号収集のセルフエントリー機能

個人番号の管理において、人事部などの所管部門の個人番号収集負荷を軽減するため、従業員が直接「ProActive E<sup>2</sup>」に個人番号を入力して申請できる「セルフエントリー機能」を提供します。申告用ファイルを使用して、所管部門にて一括取り込みすることも可能です。

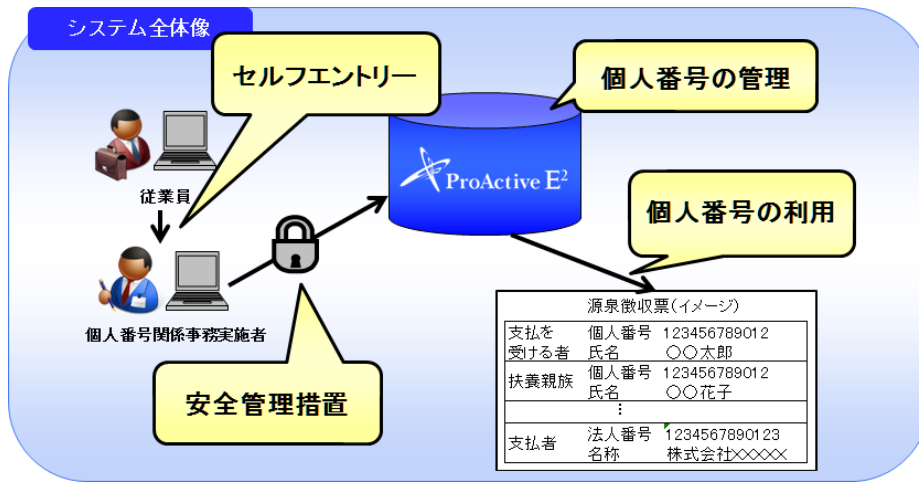
#### (2) 法定調書への対応

従業員にかかわる「税」、「社会保障」で必要となる各種法定調書の様式に対応します。同じ法定調書でも利用目的により出力内容が異なるため、個人番号の出力制御により、「個人番号の目的外利用の禁止」を支援します。

#### (3) 「安全管理措置」への対応

- ①個人番号の暗号化には、CRYPTREC 暗号リスト(※)に記載されたアルゴリズムを採用
- ②各機能のアクセス制御
- ③個人番号の利用状況をトレースできるアクセスログ管理
- ④削除対象情報の特定と削除処理および削除履歴の管理機能 など

(※)電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト



<マイナンバー制度対応機能イメージ>

### 3. 提供開始スケジュール

個人番号管理に求められるセルフエントリー、番号管理、アクセス制御などの各機能は 2015 年 9 月に提供開始します。法定帳票は、法令の施行に合わせて、順次提供します。

	2015年 4~9月	10月	2016年1月 (平成28年)	4月	10月	2017年1月 (平成29年)
制度施行 スケジュール	政省令等 の整備	法人番号の 通知・公表	申告書・法定調書等への法人番号の記載			
個人番号 の通知		個人番号カードの交付 (申請による)				
		個人番号の利用開始(税分野)				
						社会保障分野 の利用開始
ProActive E <sup>2</sup> 対応機能提供 スケジュール	●2015年9月 管理機能リリース <ul style="list-style-type: none"> <li>個人番号管理</li> <li>アクセス制限</li> <li>操作ログの取得</li> </ul>		●2015年12月 法定帳票対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>給与支払報告書、源泉徴収票</li> <li>扶養控除、保険料・配偶者特別控除申告書 など</li> </ul>		●2016年秋 法定帳票対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>社会保険関連帳票</li> <li>雇用保険関連帳票</li> </ul>	

※ 現時点での予定です。変更する場合があります。

#### 本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社 ProActive 事業本部

TEL 東京:03-3570-5380 名古屋:052-209-7007 大阪:06-6833-2618 福岡:092-472-5800

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 西広

TEL:03-5166-1150

\* 記載の社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。